

皇后杯 JFA 第41回全日本女子サッカー選手権大会四国大会 実施要項

1. 主旨：公益財団法人日本サッカー協会（以下「本協会」という）は、四国国内における女子サッカー技術の向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、中学1年生以上の登録選手を対象とした国内で最も権威のある単独チームの大会として、本大会を実施する。この大会は、その地域大会である。
2. 名称：皇后杯 JFA 第41回全日本女子サッカー選手権大会四国大会
3. 主催：（一社）四国サッカー協会
4. 主管：（一社）愛媛県サッカー協会
5. 期日：1回戦 2019年9月1日（日） 第一試合 10：30
第二試合 14：00
準決勝 2019年9月7日（土） 第一試合 10：30
第二試合 14：00
決勝 2019年9月8日（日） 11：00
6. 会場：北条スポーツセンター（球技場・陸上競技場）
松山市大浦86-1 TEL089-993-1900

1回戦 2019年9月1日（日）北条スポーツセンター球技場
準決勝 2019年9月7日（土）北条スポーツセンター陸上競技場
決勝 2019年9月8日（日）北条スポーツセンター陸上競技場
7. 参加資格
 - (1) 本協会に「女子」の種別で登録した加盟登録チームであること。
 - (2) 2007年（平成19年）4月1日以前に生まれた女子選手であり、2019年8月21日（水）までに本協会に登録（追加登録も含む）されていること。小学生は出場できない。また、中学生以下の選手だけの大会参加申込は不可とする。
 - (3) クラブ申請制度の適用：本協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチームから移籍すること無く、上記(1)のチームで参加することができる。この場合、同一「クラブ」内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。なお、選手は、上記(2)を満たしていること。選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。但し、本大会の予選を通して、選手は他のチームで参加（参加申込）していないこと。
 - (4) 外国籍選手：5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
 - (5) 移籍選手：本大会の予選を通して、選手は他のチームで参加（参加申込）していないこと。

8. 参加チームおよびその数

参加チームは、同年度の四国女子サッカーリーグ前期の成績で上位2チーム、四国各県より1チーム（四国女子サッカーリーグ上位2チームを除く）、合計6チームとする。

9. 大会形式

ノックアウト方式で行う。3位決定戦は行わない。

10. 競技規則

大会実施年度(2019/2020)の本協会「サッカー競技規則」による。

11. 競技会規則

以下の項目については本大会の規定を定める。

(1) 試合球はモルテン社製ボールとする。マルチボールシステムは本大会では採用しない。

(注：全国大会では採用)

(2) 競技者の数

競技者の数：11名

交代要員の数：7名以内

交代を行うことができる数：3名以内

ただし、延長戦時は追加で1名の交代が認められる。（それまでにすべての交代要員を使い切っていない場合でも）

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：3名以内

(3) 役員の数

テクニカルエリアに入ることができる役員の数：6名以内

(4) テクニカルエリア

設置する

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム

a. 本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

b. Jクラブ傘下のチームについては、公益社団法人日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。また、一般社団法人日本女子サッカーリーグ加盟チーム又はその傘下のチームについては、日本女子サッカーリーグのユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。この際、シャツの色彩が審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得ない場合、審判員用のカラーシャツを複数色、チームで準備できる場合のみ使用を認められる。

c. ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること(FP・GK用共)。本協会に登録されたものを原則とする。

d. シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。

e. ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以降の変更は認めない。

f. ユニフォームへの広告表示については、本協会『ユニフォーム規程』に基づき承認され

た場合のみこれを認める。

(6) 試合形式

①試合時間は90分（前後半各45分）とする。

ハーフタイムのインターバル（前半終了から後半開始まで）：原則15分間

②試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

1回戦：PK方式により勝者を決定する。（延長戦は実施しない）

準決勝：PK方式により勝者を決定する。（延長戦は実施しない）

決勝：30分（前・後半15分）の延長戦を行い、なお決しない場合はPK方式により勝者を決定する。

延長戦に入る前のインターバル：5分間

PK方式に入る前のインターバル：1分間

③アディショナルタイムの表示：行う

(7) その他

①第4の審判員の任命：行う

12. 懲罰

- (1) 本大会の予選は懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は四国大会において順次消化する。ただし、警告の累積による場合を除く。
- (2) 四国大会は、本協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
- (3) 大会規律委員会の委員長は四国女子委員長とし、委員については委員長が決定する。
- (4) 四国大会期間中に警告を2回受けた選手は、自動的に次の1試合に出場できない。
- (5) 四国大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。
- (6) 本実施要項に記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

13. 参加申込み

- (1) 1チームあたり参加申込みし得る選手数は、30名を最大とする。参加申込みした最大30名の中から、各試合メンバー用紙提出時に選手最大18名を選出する。
- (2) 参加申込みは所定の申込書1部とプライバシーポリシー同意書を、期日までに下記申込場所宛に送付すること。
- (3) 申込締切日：2019年8月22日（木）必着
- (4) 申込先：〒790-0914
愛媛県松山市三町3丁目12-13
（一社）愛媛県サッカー協会
「皇后杯JFA第41回全日本女子サッカー選手権大会四国大会」係
- (5) 必ず、所属サッカー協会長の印を捺印すること。（登録確認上）

14. 参加料：45,000円とする。

15. 監督会議：行わない

16. 組合せ：四国女子委員会において決定する。

17. 開会式：行わない。

18. 閉会式：決勝戦終了後、決勝戦の会場において行う。

19. 表彰：優勝 表彰状 優勝杯 準優勝 表彰状

20. その他

- (1) 各チームの登録選手は、原則として本協会が発行する選手証を持参しなければならない。ただし写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、本協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。ただし、四国大会では安全性を考慮して印刷したものを持参すること。
- (2) メンバー提出用紙は、試合開始30分前までに試合に登録した選手の登録選手証と共に提出する。
- (3) 各試合競技開始時間の原則70分前（ただし10：30キックオフの試合で、両チームの事前の相談などにより、ユニフォームの色がキーパーも含めすべて明らかに区別できた確認の連絡があったときに限り、9：40）にマッチコーディネーションミーティングを開催する。マッチコーディネーションミーティングにおいて両チームのユニフォームを決定、諸注意事項の説明を行う。
（チームはユニフォーム正副一式を持参すること）
- (4) 大会規定に違反があった場合や、その他の不都合な行為があったときは、そのチームの出場を停止することがある。
- (5) 大会要項に規定されていない事項については四国大会本部において協議の上決定する。
- (6) 落雷等、自然災害の発生時においては、大会本部の判断により試合を中止することがある。
中止された試合については再試合を原則とするが、別途定めるところにより、打ち切り試合とすることがある。
- (7) 試合中及び大会に関する負傷あるいは事故の処置は、各チームで責任を持つものとする。主催者側は一切責任を負わない。万一の場合に備えて、各チームで傷害保険に加入しておくことが望ましい。
- (8) 四国大会の優勝チームに全国大会の出場権を与える。
- (9) 宿泊・弁当の斡旋は行わない。原則としてチームの責任において確保すること。